

# エコールみよた Clip Board

エコール  
みよた  
(32)2770

参加者募集

パソコン教室③

## 「エクセルコース1」 (全5回)

エクセルを使った表計算の利用方法を学びます。基本的な表計算の入力や編集、グラフの作成を学びます。  
※マウス操作や日本語入力が可能な方を想定して講習を進めます。

【日 時】 7月12日(火)、14日(水)、  
19日(火)、21日(木)、26日(火)

●午前の部

午前10時～正午(全回共通)

【相談日】 7月26日(火)

受講中に理解できなかったところなど、お気軽にお尋ね下さい。

【場 所】 エコールみよた2階

小会議室

【対象者】 町内在住者、在勤者

【参加費】 1人 1,800円

【募集定員】 11人

【申込受付】 6月11日(土)

午前9時～9時15分まで

エコールみよたロビーで行います。

受付について

※申し込みが定員を超えた場合は、抽選。初めて受講される方が優先となります。

※定員に達しない場合は、6月18日まで受け付けをしていますので、お問い合わせください。

※最少定員(5名)に達しない場合は、開講を見送る場合もありますので、ご了承ください。

## 「エクセルコース2」予定

受付日 9月10日(土)

開講日 10月11、13、18、20、25日

問い合わせ先

教育委員会生涯学習係(32)2770

## 浅間縄文ミュージアム 講演会 「縄文人に学び健康な顔を育てる」

- 日時 6月18日(土) 午後1時30分～3時
- 講師 馬場悠男先生(国立科学博物館名誉研究員)
- 場所 エコールみよた あつもりホール  
入場無料 申込み不要

### ■講演内容

現代人は、顔が細長く顎が華奢で歯並びが悪い。咀嚼機能が低く、睡眠時無呼吸症を頻発、血管の老化により、重篤な病気が起きます。一方、縄文人は顔が幅広く顎が頑丈で、歯並びが良い。咀嚼機能が高く、睡眠時無呼吸症を起こすこともなかったでしょう。なぜ、現代人と縄文人が違うのか。日本列島人集団の形成過程を振り返り、健康な顔をどのように育てるのかを提案します。

### ■馬場悠男【ばばひさお】先生

国立科学博物館で人類進化と日本人の形成過程を研究。縄文人、徳川将軍親族など様々な人骨を分析。NHKスペシャル「生命大躍進」、「日本人はるかな旅」、「病の起源」などの科学番組を監修。国立科学博物館人類研究部長、東京大学大学院生物科学専攻教授を歴任。



縄文の女性(馬場先生監修 国立科学博物館常設展示)

フレンドリー  
図書館  
(32)0800



## 6月のおはなし会の予定

### おはなし会(フレンズ)

6月11日(土) 午前10時30分～11時

### ちいさいおともだちのおはなし会(フレンズ)

6月2日(木)・16日(木) 午前10時30分～11時

### おはなし会(図書館)

6月25日(土) 午前10時30分～11時

参加者  
募集

## いきいき学級視察研修①

# 「川場村を訪ねる」

いきいき学級では、視察研修を実施いたします。

- 日時 7月7日(木)  
午前8時～午後4時頃まで(エコール集合7時45分)
- 視察場所 群馬県利根川郡川場村  
地域資源を活かした観光拠点(道の駅など)の視察
- 対象者 町内在住者、在勤者
- 参加費 1人2,500円(昼食代込み)
- 募集定員 20名(定員になり次第締切り)  
※キャンセル待ちが20名を超える場合、第2回(7月13日(水))の開催を検討します。
- 申込受付 6月18日(土)  
午前9時から電話でお申し込みください。

問い合わせ先 教育委員会 生涯学習係(32)2770

## はじめまして

### 絵本の世界

恵みの雨をうけて、木々の緑が  
いつそう青々としてきましたね。森  
の中にはたくさん鳥がいます。姿  
は見えないけれど、鳴き声は聞こえ  
る……

「チュンチュン」はスズメ。

「カーカーカー」はガラス。

「ホーホケキョ」はウグイスでしょう？  
じゃあ、

「ピーツツピー」は？

「ゼゼツポポポ」は？

「チョップピーチリーチョチツク」は？

…あの鳴き声は、なんの鳥？ 答え  
はこの図鑑にあります。

『鳥のなき声ずかん』

鳴き声の楽譜も載っているの  
で、

リコーダーで吹いてみるのもいい  
ですね。声の主が、仲間と間違えて飛  
んでくるかもしれませんよ。

「トツキョキョカキョク」

「オロロローン」

「ゲツゲツゲツ」 ギョシギョシギョ  
ギョシ

ゲゲゲ

『鳥のなき声ずかん』  
数内正幸／文・絵  
福音館書店



BOOK  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。

一般書

今月のおすすめの

一冊!!

一冊読むと、くせになる。『によ  
よによ』シリーズ第3弾。

わざわざ活字に起こす必要がある  
のかしら？ということが書かれてい  
るのに、読みだすと止まらない。日  
常に見つけたちよつと思議なこと  
、変な言い回し、思いついたくだらな  
いジョークが日記の体裁で綴られる。  
読みながらニヤニヤしている自分  
に気づく。そんな本。

『によによによ』

短いこの日記の著者は歌人を本業  
としている。わずかな文章の中に  
ユーモアや笑いを詰め込むのが得意  
なのかもしれない。

単位

元気さの単位を考える。

1 ハイジ10クララ

(『によによによ』11ページより)



『によによによ』  
穂村弘／著  
文藝春秋